

平成15年5月9日

各位

会社名 藤森工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 藤森明彦
(コード番号 7917 東証第2部)
問合せ先 取締役 経営企画部長 飯島 崇夫
T E L 03-3661-4211

通期の連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ平成14年11月19日付当社「平成15年3月期中間決算短信(連結)」にて公表した平成15年3月期(平成14年4月1日～平成15年3月31日)の連結業績予想について下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成15年3月期の連結業績予想の修正(平成14年4月1日～平成15年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想(A)	62,500	2,350	1,080
今回修正(B)	59,478	1,815	585
増減額(B-A)	△3,022	△535	△495
増減率(%)	△4.8%	△22.8%	△45.8%
(ご参考) 前期(平成14年3月期)	59,519	1,328	511

2. 修正理由

当期は経営環境が引き続き厳しい状況で推移する中で、経営体質の改善・強化に向けて業績改善施策を推進し、収益の向上に努力してまいりました。

その結果、前期比では、経常利益、当期純利益は増加する見込みですが、下記理由により前回予想を下回る見込みであります。

- (1)売上高は、化成品事業の包装部門は堅調に推移しておりますが、機能材料部門のIT市場関連製品が減少しており、建築資材他の事業においては公共工事関連が減少していることから、前回予想を4.8%下回る59,478

- 百万円（前期比 41 百万円減 0.1%減）となる見込みであります。
- (2)経常利益は、売上高の減少に加え、収益性の高い I T 市場関連製品の需要低迷により前回予想を 22.8% 下回る 1,815 百万円（前期比 487 百万円増 36.7%増）となる見込みであります。
- (3)当期純利益は経常利益の減少に加え、有価証券評価損（344 百万円）が見込まれることから、前回予想を 45.8% 下回る 585 百万円（前期比 74 百万円増 14.5%増）となる見込みであります。

注) 上記に記載した予想数値は現時点で入手可能な情報に基づいて算出しており、実際の決算とは異なる可能性があります。

以 上